

# 「心臓血管外科・開心術症例に対する 術前栄養介入の効果を検討する観察研究」

この研究に関する科学的・倫理的妥当性については、当院の「臨床研究審査委員会」で審議され、その実施について病院長より許可を得ています。この研究の実施期間は、2021 年 12 月 22 日から 2022 年 3 月 31 日までを予定しています。

## 【研究の意義・目的】

栄養障害が術後合併症を増加させ予後を悪化させることは広く知られており、低栄養患者さんへの術前からの栄養介入は、術後合併症に寄与することから ESPEN ガイドラインでは術前栄養療法を行うことが推奨されています。2019 年より栄養不良リスクのある患者さんに対し術前栄養介入を開始しました。今回、栄養介入の効果について調査し、今後の栄養管理に役立てることを目的とします。

## 【研究の対象】

小倉記念病院において 2019 年 12 月から 2020 年 3 月に心臓血管外科にて開心術を受けた患者さんのうち、術前 CONUT スコア 2 点以上の栄養障害を有していた 20 例を対象としており、介入群と非介入群に分類し下記の項目の調査を実施します。

## 【研究の方法および情報の取扱い】

ご提供いただく情報は、診断名、術式、性別、年齢、身長、体重、BMI、Alb、Cho、リンパ球数、CRP、入退院日、在院日数、ICU 入室期間、食事記録内容などです。これらの情報は、通常の診療で得られた診療記録より抽出しますので、新たに身体的及び経済的負担が生じることはありません。

得られた情報は、個人情報漏えいを防ぐため、お名前、住所などの個人を特定する情報を削除した上で研究用の番号で管理し、当院の研究責任者・井上 由紀の責任の下、保管・管理されます。また、本研究の結果について学会発表や論文掲載等を行う際は、個人が特定できる情報が含まれないようにした上で、公表します。

## 【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為にを行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益（効果や安全性など）が損なわれることもありません。

## 【連絡・問い合わせ先】

この研究や個人情報の取扱いに関するご質問やご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

なお、対象となる患者さんの情報がこの研究に用いられることについて、患者さん（も

しくは患者さんの代理人)にご了承いただけない場合には、研究対象としないのでお申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

連絡先：

小倉記念病院 栄養管理課 担当者 井上 由紀  
〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号  
電話 093-511-2000 (代)